

令和8年3月13日

総合政策局共生社会政策課

第19回 国土交通省バリアフリー化推進功労者大臣表彰を実施します ～バリアフリー化に関する優れた取組みの普及に向けて～

令和8年3月19日（木）に第19回「国土交通省バリアフリー化推進功労者大臣表彰」を実施し、バリアフリー化の推進に多大な貢献が認められた取組みを表彰します。

国土交通省では、国土交通分野におけるバリアフリー化の推進に多大な貢献が認められた個人又は団体を表彰し、バリアフリー化に関する優れた取組みを広く普及・奨励することを目的として、「国土交通省バリアフリー化推進功労者大臣表彰制度」を平成19年度に創設しました。

今般、第19回目となる受賞者を決定し、下記のとおり表彰式を開催します。

1. 表彰式

(1) 記念講演会

日時：令和8年3月19日（木）15：00～

場所：国土交通省8階特別会議室

東京都千代田区霞が関2-1-3 中央合同庁舎3号館

内容：・選考委員（別紙1）からの講評

・受賞団体から取組内容のプレゼンテーション

(2) 表彰状授与式

日時：令和8年3月19日（木）16：10～

場所：国土交通省4階幹部コーナー会議室1

東京都千代田区霞が関2-1-3 中央合同庁舎3号館

内容：大臣より表彰状授与（予定）

2. 受賞者

- ・西日本旅客鉄道株式会社

（設計段階から障害当事者の意見を踏まえた新型特急車両の開発）

- ・関西エアポート株式会社

（多様な当事者と空港職員による建設的対話から成し遂げた関西エアポートのバリアフリー化）

※ 受賞内容の詳細は別紙2のとおりです。

※ 取材・傍聴ご希望の方は、令和8年3月17日（火）12時までに、所属、氏名、連絡先、取材・傍聴希望の旨を以下メールアドレスにご連絡ください。なお、一般の方は（1）のみ傍聴可となります。

問い合わせ先：総合政策局共生社会政策課

TEL 03-5253-8111（代表）内線 25505、25522（菅井、斉藤）

03-5253-8304（直通）

メール：hqt-kyousei★gxb.mlit.go.jp（「★」を「@」に置き換えてください）

国土交通省バリアフリー化推進功労者大臣表彰 選考委員一覧

(敬称略・順不同)

秋山 哲男 [委員長] (中央大学研究開発機構教授)

高橋 儀平 (東洋大学名誉教授)

新田 保次 (大阪大学名誉教授)

河野 康子 (一般財団法人日本消費者協会理事)

西日本旅客鉄道株式会社

設計段階から障害当事者の意見を踏まえた 新型特急車両の開発

●取組の概要

特急「やくも」の新型車両の開発にあたり、設計段階から障害をお持ちの方との意見交換を丁寧に行い、細部にわたりバリアフリーに配慮した車両を設計した。また、運行開始前にはバリアフリー体験会を開催するなど障害当事者から意見を伺う評価の機会を設けている。

- 計画段階から、障害当事者の意見や要望を設計に反映するとともに、詳細な仕様を決める際も要求を満たしているかを丁寧に確認し、運行開始前にも試乗会を実施するなど、改良を重ねている。
- 車椅子スペースのある3号車の乗降口の有効幅を標準的な整備目標を上回る幅を確保することで、車椅子が乗降しやすいようにしている。また、車椅子スペースの底面の色について、当事者からの目に優しい色にしてほしいとの意見から識別しやすさにも配慮したえんじ色の配色としている。
- トイレの出入り口の戸の有効幅は、標準的な整備目標を上回る幅を確保するとともに、障害当事者の意見を踏まえて、①トイレトーパーホルダーを両サイドに設置、②ドアの開閉ボタンの大型化・増設等、ガイドラインの範囲にとどまらない、きめ細やかな改良を行っている。



車椅子スペース



意見交換の様子



バリアフリートイレ

関西エアポート株式会社

多様な当事者と空港職員による建設的対話から成し遂げた 関西エアポートのバリアフリー化

●取組の概要

T1リノベーション工事においてバリアフリー検討会を設置した。障害者当事者等と対話しやすい雰囲気を作りによって距離を縮めることにより、要望・課題を一緒に考え、誰もが利用しやすい施設作りに反映した。また、車椅子利用者だけでなく、聴覚障害者の方等多様な意見を取り入れ工夫がなされている。

- 移動等円滑化評価会議近畿分科会と連携したことにより、多様な障害当事者が参画する場として具体化した。その場として、障害当事者等から意見を聞くための検討会やフォローアップ会など合計27回もの打合せの場が持たれた。
- 緊急時に聴覚障害者が使用できる連絡手段として、エレベーター内に二次元コードを貼付し、緊急時にはチャットで連絡が取れるシステムを構築した。
- 車椅子使用者と視覚障害者の要望の双方を反映して、エレベーターカゴ内の右側には操作ボタンを残し、左側のみ扉がカゴの端まで開くようにしている。
- モックアップ検証の結果、一般トイレの奥行を拡大することにより、手動車椅子で一般トイレを利用できるよう整備した。



エレベーターのカゴ



エレベーター内の二次元コード



一般トイレのサイズ拡大